

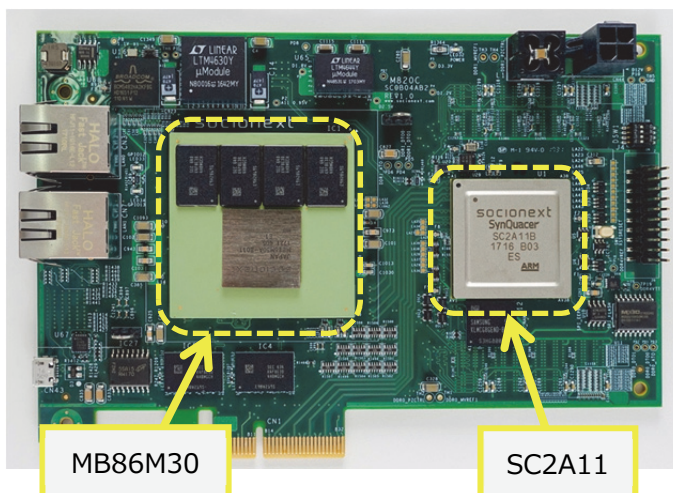
「メディアクラウド」を加速する「ハイブリッドコーデック」 ソリューションを汎用性・拡張性の高いモジュールで提供

エッジからクラウドまで幅広い用途で映像データの付加価値を向上

[横浜発、2017年9月15日] 株式会社ソシオネクスト (Socionext Inc.) は、同社が推進するデータセンターにおける映像データ処理効率向上を目指す「メディアクラウド」プロジェクトの一環として、同社のマルチフォーマットコーデック IC「MB86M30」と高効率プロセッサ「SC2A11」の組み合わせで実現する「ハイブリッドコーデック」機能を搭載したサーバーモジュール「M820C」を開発しました。2017年10月より、ネットワークビデオサービス向けに提供を開始します。「M820C」単体で高性能なトランスコーディングのみならず、映像データの付加価値を向上する高度な処理を実現します。

MB86M30 は 1080p 映像を同時に 4 チャンネルリアルタイムエンコード可能な高性能コーデックで、ソシオネクストが推進する「メディアクラウド」の核となる製品です。また、SC2A11 は、ARM® v8 アーキテクチャーに対応し、電力効率にすぐれた ARM Cortex-A53 コアを 1 チップに 24 個内蔵し、ゲートウェイからエッジコンピューティング、クラウドでの大規模な処理まで、幅広い用途に対して処理性能と消費電力の最適なバランスを提供するプロセッサです。

ソシオネクストは、この MB86M30 と SC2A11 の組み合わせにより、専用ハードウェアによる高速処理と、CPU による柔軟なソフトウェア処理を最適なバランスで行う「ハイブリッドコーデック」を提唱しています。「M820C」は、ハイブリッドコーデックを実装し、各種ネットワークサービス向けに利用が容易なサーバーモジュールとして製品化したものです。M820C に搭載された SC2A11 上では任意のユーザーアプリケーションを実行することができ、映像の付加価値を高めるメタデータを生成して映像ストリームに付加することや、他のサーバーとのネットワーク連携といったことが容易に実現可能です。M820C による映像の付加価値向上やシステム構築の容易化により、ソシオネクストは同社が推進する「メディアクラウド」を用いた映像配信サービス市場の成長に貢献することを目指しています。



写真： M820C

[クリックで拡大](#)

【報道関係者お問い合わせ先】

株式会社ソシオネクスト 経営企画室

電話：045-568-1006

お問い合わせフォーム：<http://socionext.com/jp/contact/>

M820C は一例として、入力された映像データを同時に多くのビットレート・映像サイズに変換しながら映像中の顔認識処理を行い、その結果を変換後のデータに重畳して送信する、といった処理を効率良く実行することができます。ソシオネクストは、この処理例を実装したデモンストレーションを9月15日からアムステルダムで開催されるIBC 2017で実施します (Hall 9, Launch Pad 23)。

<https://show.ibc.org/welcome>

ソシオネクストについて

株式会社ソシオネクスト (Socionext Inc.) は、SoC (System-on-Chip) の設計・開発および販売を事業とする新しい企業です。映像・イメージング、ネットワークおよびコンピューティング分野における世界トップレベルの技術を核に、今日のさまざまなアプリケーションの進化を支えます。長年培った技術力と経験、さらに豊富な IP ラインナップをベースに卓越したソリューションを提供し、人々の豊かな体験 = better quality of experience の実現に貢献します。2015年に設立された株式会社ソシオネクストは横浜市に本社を置き、日本国内、アジア、米国およびヨーロッパの各拠点において製品開発および販売活動をグローバルに展開しています。詳しくは socionext.com/jp をご覧ください。

記載されている会社名、製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。プレスリリースに記載された内容、お問い合わせ先などは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。